大阪市安全なまちづくり推進協議会

構成団体の活動状況

１　　令和元年度　活動内容　　　　　１頁 ～ 23頁

２　　令和2年度　活動計画　　　　 24頁 ～ 40頁

令和元年度　構成団体活動状況

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 | 令和元年度活動内容 |
| 大阪市工業会連合会 | １　市工連会員である地域工業会・産業会が、各地域で開催される　キャンペーンやイベントに積極的に参画した。２　各種防犯対策キャンペーンイベントなどを市工連会員である地　　域工業会・産業会を通じて広報を依頼し、市工連ホームページで広 報した。３　啓発冊子やリーフレットを市工連会員である地域工業会・産業会　に対して会員企業への配布を依頼するとともに、市工連で掲示・　 配架を行うにより周知を図った。 |
| 大阪市子ども会育成連合協議会 | １　「子どもの生命と安全を守る」活動　　　　子どもの生命と安全を守る講習会等実施　　　　子どもと話そう３６５　　　　安全教育の推進２　各区子ども会において、警察等を迎えての防犯教室や　　　　交通安全教室の実施３　各区子ども会においての見守り隊の協力 |
| 大阪市社会福祉協議会大阪市ボランティア・市民活動センター | １　安全ガイドブックを本会に設置し、防犯対策について広く市民に周知した。２　各区社会福祉協議会において、地域の防犯ボランティア団体等と連携を図りながら、地域における防犯活動に参加する等の取組みを継続して実施した。 |
| 大阪市商店会総連盟 | １　各商店街で区役所等と連携し、啓発物の配布･掲示を実施。２　各区のイベント等において、市民へ安全･安心を呼びかける防犯啓発活動を実施。 |
| 大阪市身体障害者団体協議会大阪市身体障害者団体協議会 | １．障害者週間キャンペーン　　「共生社会の実現」「障害に関する理解の促進」等をテーマとして大阪市各区の障がい者が主体的に参加し、区役所・駅・主要ターミナルで啓発物品を配布し、「人にやさしい街」「安全・安心な街」づくりに言及した啓発活動を行った。　　　また、期間中、市内主要箇所で街宣車による街頭キャラバン活動でも言及した。　　　　・実　施　日 ― 障害者週間中（12月3日～9日）　　　　・活　動 内 容 ― 「何かお手伝いしましょうか？」と声をかける゛一声バリアフリー”にご協力を！　　　　・啓 発 物 品 ― ポケットティッシュ、付せん　　　　・参 加 人 数 ― 大阪市各区あたり10～30名２．第26回大阪市身体障がい者福祉大会　　　日　時　：　令和元年7月15日（日）　13時00分～16:00　　　場　所　：　大阪市立中央区民センター　ホール　　　式次第　：　（１）式典　　　　　　　　　（２）議事　　　　　　　　　（３）アトラクション　　　活動内容：　障がい者を取り巻く様々な課題がある中で、障がい者の住み良い社会環境の整備という項目で、地下鉄の可動式ホーム柵や公的施設入口や一般信号機での「音声標識ガイドシステム」の増設など　　　　　　　 バリアフリーに関することが話し合われた。 　　　　　　　　　また、災害時おける障がい者に関する非難方法や避難所での対応についても議論した。 　　　　　　　　　その結果、 議論内容を意見集約し、要望書というかたちで大阪市あて提出した。　　　参加人数：約500名 |
| 大阪市青少年活動協会大阪市青少年活動協会 | １　知識の普及　　安全のための知識を普及するために、青少年活動指導者対象の研修会や講座を開催し、また、依頼を受けて講師として「指導者がおこなう安全管理のチェックポイント」や「ＫＹＴ（危険予知トレーニング）の活用」などの指導をおこなった。　・　（一財）大阪教育文化振興財団「地域こども体験活動事業」に講師登録　　　おとなミニ研修「こども活動の安全管理」　・　青少年活動リーダースクール　　　野外活動指導者養成講習「野外活動における安全管理」　・　大阪市青少年指導員全体研修会　　　「野外活動の安全管理と指導者の責任」２　防犯カメラの設置　　指定管理者として管理・運営をおこなっている、大阪市立長居ユースホステル（東住吉区）においては、犯罪防止の視点からも、引き続き監視カメラを設置している。 |
| 大阪市青少年指導員連絡協議会 | 〇　指導ルーム活動の実施　毎月２５日を「統一指導ルームの日」と設定して、市内全域で夜間巡視を実施 |
| 大阪市青年団体協議会 | １．会合や事業参加への行き帰りの注意喚起（歩きスマホの自粛、ひったくりへの注意）２．啓発冊子の配布と内容説明３．推進月間の広報４．加盟団体地域の安全運動推進活動への参加 |
| 大阪市地域女性団体協議会 | １　女性学習会を通じた「地域における安全・安心なまちづくり」についての学習および啓発２　安全ガイドブック等の啓発冊子の配布、掲示３　地域安全運動キャンペーンへの参加４　推進月間のＰＲやひったくり等についての注意喚起 |
| 大阪市地域振興会 | ○　各区において、防犯ボランティア活動を展開し、区役所、警察署、各防犯ボランティア団体と連携を図りながら、様々な防犯活動を展開した。 |
| 大阪市手をつなぐ育成会 | １　子どもの安全見守り活動への協力所管施設において「こども110番の家」のステッカーを掲示し、子どもの安全確保に協力した。２　防犯パトロール活動への協力所管施設所在の連合町会と協力して防犯提灯の設置および年末警戒パトロールに参加した。３　犯罪抑止活動所管施設前の生活道路の清掃を兼ねて犯罪抑止の見守りを行った。また、町会が防犯カメラを設置する際に所管施設の場所を一部提供して犯罪抑止につなげている。 |
| 大阪市PTA協議会 | 〇　大阪市立校園ＰＴＡ役員・委員研修会で、安全なまちづくりに関する事例を発表、資料を配布し、各校園ＰＴＡ・各区ＰＴＡ協議会との連携を深めた。 |
| 大阪府防犯協会連合会　 | １　地域安全運動・歳末警戒の実施　〇　春と秋の地域安全運動及び歳末警戒の実施　〇　全国地域安全運動大阪府民大会の開催（警察との共催）２　広報啓発活動の実施　〇 ｢大阪府安全なまちづくり推進会議｣｢大阪市安全なまちづくり推進協議会」､防犯設備士協会､質屋防犯対策協議会等と協働した活動の推進　〇　機関紙「防犯おおさか」での広報啓発（年３回発行）　〇　「安全なまちづくり（地域安全活動資料）」、地域安全運動及び歳末警戒時のチラシ・グッズ等の作成配布　〇　ホームページの運営（犯罪発生状況、安全なまちづくり関係など）　〇　暴力団排除活動の推進（暴力団追放府民大会の後援・理事会参加）　〇　覚醒剤、危険ドラッグ等薬物乱用防止の広報〇　特殊詐欺及び悪質商法の被害防止広報（高齢者対策の推進）〇　自転車防犯登録制度の勧奨と鍵掛けツーロック運動等の推進　〇　防犯関連図書、防犯手帳、その他各種防犯資料の斡旋３　防犯団体への支援活動　〇　ブロック連絡会の実施（各地区防犯協(議)会及び警察との連携強化）　〇　防犯団体が実施する防犯対策・活動等への助言・支援活動　〇　防犯団体等へのDVD等貸し出し　〇　防犯功労者に対する各種表彰　〇　若手防犯ボランティアリーダーの育成４　防犯キャンペーンへの支援　〇　ナンバープレート盗難防止ネジ等の斡旋　〇　ひったくり防止カバーの配布５ 大阪府警察防犯対策高度化協働研究会への参画６ 特殊詐欺対策検討部会への参画７　その他　　特殊詐欺被害防止器具（防犯機能付き電話）の配布 |
| 大阪市保護司会連絡協議会大阪市保護司会連絡協議会 | １　大阪市内の２４地区保護司会が、自地区の駅前、商店街等の街頭や区民まつり等のイベント会場に於いて、特殊詐欺被害防止の周知と理解を促す犯罪予防活動を実施した。２　「大阪市を安全・安心のまちに」をプリントしたタスキ掛けをして、特殊詐欺被害について、啓発メッセージを印刷したメモ帳や、ウェットティッシュを配布し、注意喚起を行った。３　本活動の効果測定のために、街頭において一般市民にアンケート調査を実施し、啓発活動の効果を検証した。 |
| 大阪市民生委員児童委員協議会 | １　地域の子どもたちを犯罪から守るため、地域内の各団体と協力して登下校の見守りを実施２　夏休み期間に、夜回りを実施（数区にて実施）３　ひったくり、振り込め詐欺などの特殊詐欺の注意喚起 |
| 大阪市老人クラブ連合会 | １．高齢消費者被害防止講習会の開催　　　　・女性部リーダー研修会で討議形式の事例検討を実施　　　　・各区老連で「見守りサポーター養成講座」を随時実施２．交通安全大会・講習会等への参加（各区老連で随時実施）３．ひったくり等についての注意喚起（各区老連で随時実施）４．特殊詐欺についての注意喚起及び講習会の開催（各区老連で随時実施）５．大老連機関紙に啓発記事を随時掲載　　　　・大阪市消費者センター　　　　・大阪府警察 |
| 大阪青年会議所 | ○　防災に関する会員への啓発 |
| 大阪府警備業協会大阪府警備業協会 | 「安全なまち大阪」の確立に向けた公的事業に対する積極的な参加・推進を令和元年度の事業計画に掲げ、次の活動を実施した。１　地域社会の安全と安心の確保に貢献するため、街頭犯罪をはじめとする各種犯罪等の未然防止活動の実施○　「安全・安心まちづくりに関する協定」の締結　　地域社会の安全・安心に貢献することを目的に大阪府警察と当協会の間で協定を締結する予定である。○　特殊詐欺対策用自動録音機の提供　　特殊詐欺対策として、電話に取り付ける自動録音機１００台を　大阪府警察に提供し、被害の多い高齢者宅へ取り付けを始めている。○　「街頭犯罪及び特殊詐欺の抑止」を主眼とした、協会独自の取り組みとして、11月１日の「警備の日」広報キャンペーンと同時に「特殊詐欺被害防止」啓発キャンペーンを大阪市内で行った。○　地域安全運動期間中における警察署主催の特殊詐欺被害防止　街頭キャンペーンへの参加（春：4警察署、秋：8警察署）　２　各種事件事故防止活動時等における防犯意識の普及・啓発活動の実施○　全国地域安全運動府民大会への参加○　大阪府安全なまちづくりキャンペーンへの参加○　会報等への「安全なまちづくり」に関する活動等の掲載○　「防犯・防災総合展 in KANSAI 2019」への参加による防犯意識の普及啓発活動の実施○　盗難防止の日キャンペーンに参加○　所轄警察署防犯協会への活動支援　○　特殊詐欺被害防止防犯教室を開催３　子どもを守る活動の実施○　「大警協安全安心まちづくりメール」による子どもを守る活動の実施 |
| 大阪府錠前技術者防犯協力会 | １　警察等と連携した防犯教室（侵入盗防止セミナー）の開催及び行政、自治体、関連団体等の防犯キャンペーンへの支援２　府民からの防犯相談及び安全な錠前取替相談と会員業者の紹介３　府下への「放置自動車開錠業務」（府、府警）への参画４　各自治体、警察の「安全なまちづくり推進協議会委員」への参画５　「大錠協防犯啓発コーナー」の設置（優良錠前商品）と広報活動　　　　・　曽根崎コミュニティプラザ、警察署　　　　・　ＡＴＣ輸入住宅促進センター（ＡＴＣ　ＩＴＭ棟）６　「防犯防災総合展」（インテックス大阪）に出展７　ホームページでの広報啓発８　「出張防犯塾」の企画９　防犯プロモーションを主眼としたハウジング業界との「パートナーシップ」の構築（連携及び協働）　　　対象：建築士、建築デザイナー等の関連団体 |
| 大阪府防犯設備士協会大阪府防犯設備士協会 | １　安全なまちづくり運動への参加と支援（１）　街頭犯罪抑止活動としての街頭防犯カメラの設置支援・既設カメラのメンテナンスのアドバイス　延8回、延9人（２）　大阪府防犯優良戸建住宅認定制度の推進　　・・申請8件、設計審査認定8件、認定7件（３）　大阪府防犯優良戸建住宅外構認定制度の推進　・・申請4件、設計審査認定4件、認定3件（４）　大阪府防犯優良低層マンション認定制度の推進　・・申請16件、設計審査認定16件、認定15件（５）　大阪府防犯モデルマンション登録制度の審査への参画・支援（（公社）大阪府防犯協会連合会が実施主体）　　　　○　大阪府防犯モデルマンション登録制度の審査・・申請91件、登録119件（６）　警察署等からの依頼に基づく防犯活動の実施　　　　警察署等からの要請に基づき、防犯設備アドバイザーを派遣し、防犯講話、防犯診断を実施　　　（上記「１（１）街頭犯罪の抑止活動としての街頭防犯カメラの設置支援」を含む。）　　　　○　防犯講話の実施　・・延10回、延11人　　　○　防犯診断の実施　・・延22回、延32人２　安全なまちづくりに関する各種協議会及び大会への参画・参加（１）　府・各市町村安全なまちづくり推進会議（協議会）及び幹事会への参画（随時）　・・延21回、延21人（２）　大阪府民大会へ参加（9月29日） ・・延１人（３）　地域安全運動期間中のキャンペーンへの参加（10月7日）　・・延4人（４）　住宅侵入犯罪等抑止対策協議会総会等に参画　　　　　・・延4回、延4人（５）　（公社）日本防犯設備協会が主催する会議への参画　・・延3回、延9人　　　　○　防犯設備士（業）協会全国大会（11月15日）　　　　○　地域協会連絡会（7月23日）　　　　〇　近畿ブロック会議（11月22日）（６）　大阪府自動車盗難等防止対策協議会総会に参画（1月29日）　・・延１人（７）　東警備業防犯協議会役員会等への参画　・・延7回、延7人３　防犯研修会及び防犯機器の展示会等の実施（１）　通常総会開催時を利用し、防犯研修会及び防犯機器の展示会を実施（6月19日）　　　　　参加会員・・防犯研修会52名、展示会出展企業14会員（２）　各種イベント会場での防犯機器の展示及び防犯相談の実施　　　○　防犯防災総合展inKANSAI2019（6月6日～6月7日）　主催：（株）テレビ大阪エクスプロ　・・延9人（３）　防犯カメラに関する研修会の開催「防犯カメラの税制優遇措置について」（8月8日）　・・延10人（４）　常設展示場の設置・活用（通年）　　　 曾根崎警察署地下・大阪府警広報コーナーに設置した防犯設備・機器の常設展示場を有効活用４　安全なまちづくりの啓発活動　　　○　「安全で安心して暮らせるまちづくり」（NPO法人大阪府防犯設備士協会広報用パンフレット、「わが家の防犯対策講座」、「大阪府防犯優良戸建住宅認定制度」など安全なまちづくり啓発用パンフレットの配布及び同趣旨のパネルを展示（各種イベント参加時）５　防犯従事者等への教育事業の実施（１）　防犯設備士養成講習への支援　　　○　5月31日～6月1日　・・受講62名11月29日～30日　　・・受講57名2月21日～22日　　 ・・受講46名（２）　防犯設備アドバイザーの知識と技術の向上　　　○　現任講習（1月21日）　・・受講　現任45名（３）　大阪府警察防犯実務専科教養への講師の派遣（1月16日）　・・受講25名 |
| ガールスカウト大阪府連盟ガールスカウト大阪府連盟 | １　随時、指導者研修を行い、活動時の安全について指導した。２　ガールスカウト活動を通じて、地域社会における危険と安全を体験し、少女と若い女性の心を育てた。３　スマートフォンに関するアンケートを取り、インターネット問題に対して少女自ら考え、自己防衛をするよう指導した。４　「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」に参加し、自分の住む町を改めて歩き、防災、防犯、交通安全などを考えた。 |
| 日本郵便株式会社大阪北郵便局 | １　広報啓発物の掲示等の推進２　大阪府高齢者にやさしい地域づくり推進協定に基づく地域づくり３　「協賛型かもめ～る・年賀はがき」による防災・防犯啓発活動４　大阪市包括連携協定の推進1. 地域見守り活動
2. 区政・市政状況のＰＲ
3. こども１１０番の家事業への協力
4. ＥＣＯ縁日での郵便局ブース出展
 |
| 大阪府大阪府大阪府大阪府大阪府大阪府大阪府 | １　大阪府安全なまちづくり推進会議の取組み　○　第17回総会の開催（R1.5.17）　　・　令和元年度「大阪府安全なまちづくり推進会議活動計画」を設定した　　・　西川きよしファミリーを「大阪府安全なまちづくり大使」として再委嘱した　○　防犯キャンペーンの実施 ・　安全なまちづくり月間（10月）を中心に、構成団体とともに犯罪被害防止キャンペーン等を実施した２　地域安全センターの設置促進・活動支援　○　府内全978小学校区に地域安全センターを設置完了した　○　地域情勢に応じて地域安全センター設置箇所の見直しを行った　○　地域安全センターの取組みに協働して参加した　○　広報紙誌、ホームページ、ツイッター等を活用して好事例等を紹介した３　企業における社会貢献活動への取組みの支援　○　事業者のCSR活動への参加促進及び防犯啓発物品の提供やチラシ等の広報資料の作成を依頼した４　防犯リーダー等の養成及び防犯ボランティア活動への参加啓発の推進　○　「安全・安心まちづくりマニュアル」を活用した研修会等を開催し、防犯リーダーの育成を図った　○　部活動やランニング時における「ながら見守り」活動など、防犯ボランティア活動に参加しやすい環境の整備を図るため、地域安全運動に合わせ「大阪ランニングパトロール」を開催し、学生や会社員等の現役世代が参加しやすい活動を推進した　○　ツイッターを活用して、若い世代に対する広報啓発を推進した　○　学生ボランティアと合同の見守り活動を実施した５　青色防犯パトロール活動の促進　○　事業者団体から寄贈を受けた車両を市町村に配備し、活動促進を図った　○　府内各地域の防犯ボランティアや警察署と協働した児童の登下校時における見守り活動を実施した　○　府内市町村に対して地域見守り力向上事業（青色防犯パトロール車両へのドライブレコーダー取り付け補助事業）の予算化に向けた継続的な働き掛けを行った６　ホームページの活用による防犯ボランティア活動の紹介、防犯ボランティア支援など積極的な情報の提供　○　「大阪府安全なまちづくりボランティア団体表彰」受賞団体を紹介した７　庁内ウェブページ等を活用した職員の防犯意識の向上や防犯活動への参加促進　○　府民へ危害が及ぶ虞がある事案が発生した際の積極的な情報発信・注意喚起を実施した８　基礎自治体との連絡調整　○　市町村防犯担当者連絡調整会議を開催した　○　防犯環境整備状況の把握・資料化と情報共有を図った９　教職員に対する安全対策研修の促進及び防犯教育の推進支援　○　府内学校園の安全教育に関する教職員の資質と指導力の向上を図るため、「学校安全教育研究協議会」を開催した　○　府内学校園の安全管理充実を図るため、「防犯教室講習会」を開催した　○　府内学校園の交通安全教育の推進を図るため、「学校安全教室推進事業交通安全教室」を開催した　○　子ども自身の危険予測能力と危機回避能力の向上、犯罪や事故に巻き込まれない子どもの育成を目指し、「地域安全マップづくり」を推進した10　犯罪多発場所等における防犯対策の推進　○　犯罪情勢に合わせた、自治体、事業者、防犯ボランティアへの働き掛けを行い、防犯研修や各種犯罪被害防止キャンペーン等の広報啓発活動を実施した11　実践的・体験型交通安全事業の実施　○　自転車シミュレータを活用し、効果的な交通安全講習を実施した12　犯罪抑止に向けた街頭キャンペーンの実施　○　大阪府安全なまちづくり推進会議構成団体と連携した防犯キャンペーン等を実施し、府内の防犯気運の醸成を図った　○　タレント等の著名人を活用した防犯イベント等を実施した13　地域安全マップの普及促進　○　地域安全マップの作成支援を行った14　府民に対する「治安対策に向けたアンケート調査」の実施　○　「おおさかQネット」や公式ツイッターを活用して、府民への治安対策に関する調査を実施した15　地域に根ざした少年非行対策を進めるための市区町村における少年非行防止活動ネットワークへの支援　○　少年非行防止活動ネットワークの取組みの弱い地域を中心に、スキルアップに向けた活動支援を実施した16　少年の非行及び犯罪被害防止活動の実施　○　深夜における声掛け活動等を実施した　○　インターネット上のいじめ等対策事業を実施した17　小・中学校における生徒指導体制の強化　○　小学校高学年に対する「非行防止・犯罪被害防止教室」を実施した　○　中学校に「こども支援コーディネーター」を配置した　○　中学校区単位にチームによる生徒指導体制を確立するため、小中学校生徒指導体制の推進を行った18　少年警察ボランティア及び青少年指導員との連携　○　少年非行防止活動ネットワークの活動支援を通じ、少年警察ボランティアと青少年指導員の連携強化を推進した19　青少年健全育成条例等の効果的な運用　○　有害環境浄化活動の促進　　・　ミナミ等繁華街の夜間立入制限施設に対して条例遵守状況調査を実施した（27施設）　　・　有害図書類等の区分陳列遵守状況及び自動販売機の遵守状況調査を実施した（R2.2月末時点 427店舗）　○　スマートフォン等を介した被害防止に向けた取組みの促進　　・　フィルタリング普及促進に向け、チラシ・ティッシュを保護者や青少年等へ配布した　　・　OSAKAスマホサミットを開催した（総来場者数約300名）　　・　スマホ・SNS安全教室を開催した（91回、約8,800名）　　・　事業報告書兼事例教材集を配布した（約3,000部）　　・　携帯電話販売店舗に条例遵守状況調査を実施した（103店舗）20　少年非行防止・暴走族追放のための広報啓発　○　様々な広報媒体を用いて効果的な広報の推進を図った21　非行等問題行動のある少年に対する立ち直り支援　○　少年サポートセンターにおいて、非行等問題行動のある少年に対して、学習、スポーツ、農園芸、社会貢献活動など少年個々の特性に応じた立ち直り支援を実施した（事業回数～1,581回、延べ人数～1,649人　R2.2月末現在）22　少年非行防止に向けた保護者・家庭への支援　○　少年サポートセンターにおいて立ち直り支援を行う過程で、情報交換や指導助言を通じて保護者・家庭を支援した23　無職少年に対する自立・就労支援　○　大阪府子ども・若者民間支援団体連絡会議を実施した　○　青少年スキルアップサポートモデル事業を実施した　○　OSAKAしごとフィールドにおいて大阪府地域若者サポートステーションと一体となり、若者無業者を対象としたキャリアカウンセリング、企業との交流会職場体験等を実施した24　まちぐるみでの子ども見守り活動の促進　○　事業者団体、各種キャンペーン、防犯教室を通じて防犯ブザーの普及促進を図った　○　各種会合等の機会を有効活用し、子どもの安全見守り活動への参画を働き掛けた　○　事業者や地域住民と連携し、ランニングパトロールによる下校時の子ども見守り活動を実施した25　学校の安全確保対策の推進　○　地域学校安全指導員（スクールガード・リーダー）を配置した26　こども110番運動の活性化　○　こども110番運動に関する広報を実施した　○　「動くこども110番」活動を推進した27　非行防止・犯罪被害防止教室の実施　○　小学校段階での規範意識の向上を図るため、府内全小学校高学年に対する「非行防止・犯罪被害防止教室」を実施した（実施校990校/1,000校、実施率99.0％　R2.3月末現在）28　道路・公園における防犯環境の整備　○　府営駐車場内の監視カメラ等による監視体制の維持や防犯ポスターを掲示した29　自転車通行環境の整備　○　大阪府自転車通行空間10か年整備計画（案）に基づき、府管理道路約7.7㎞の自転車通行空間を整備した30　無電柱化（電線共同溝）事業の促進及び美観形成等による交通・防犯環境の整備　○　無電柱化推進計画に基づき、府管理道路で、約654ｍの電柱共同溝を整備した31　住まいの防犯対策の普及　○　ホームページで「大阪府防犯優良戸建住宅認定制度」、「防犯モデルマンション」に関する外部サイトを紹介した32　府営住宅における防犯環境の整備　○　府営住宅の防犯仕様への対応を行った33　ひったくり防止カバーの普及促進　○　ひったくりの発生実態に即した防止カバーの普及促進を図った34　子どもや女性を対象とした性犯罪等の未然防止対策の推進　○　事業者団体と連携して防犯ブザーの普及促進を図った　○　こども110番の広報啓発による「こども110番の家」、「動くこども110番」の普及促進を図った　○　青色防犯パトロール車両を活用した児童等の登下校時における見守り活動を実施した35　サイバー犯罪被害防止対策の推進　○　消費生活センターから大阪府警察に詐欺サイト及び偽サイトに関する情報の提供を実施した（103件　R2.3.10時点）36　特殊詐欺被害防止対策の推進　○　特殊詐欺被害防止緊急対策事業による市町村への特殊詐欺対策機器の普及促進を図った　○　自治体、事業者等と連携した被害防止広報啓発活動の実施　　・　ホームページにおいて、主な手口、発生状況、被害防止策等を紹介し、注意喚起を行った　　・　４月、８月、12月の帰省時期に「JR新大阪駅」等において、帰省した子・孫世代から高齢親族への特殊詐欺被害防止啓発や、同親族宅への防犯機能付電話機等の設置を働き掛けた　　・　消費生活センターや自治体と連携し、高齢者に対する特殊詐欺被害防止の防犯教室を実施した37　だまされないための電話対策の推進　○　キャンペーンや防犯教室を通じて、高齢者や高齢者の親族等に対して防犯機能付電話機等の設置や留守番電話機能の活用を呼び掛けた　○　自治体に対する特殊詐欺対策機器貸出事業の予算化に向けて働き掛け、13自治体で自動録音装置等の貸出事業が実施された38　生活保護をはじめとする不正受給事犯対策　○　生活保護制度の適正化に向けた働き掛けや指導を実施した39　高齢者の見守り活動の充実など支援体制の充実　○　公民一体となった高齢者の見守り活動を推進した　○　大阪府警察等と連携した見守り強化のための啓発を行った40　企業等と連携した自動車関連犯罪の被害防止対策の推進　○　関係団体・企業等と連携して広報啓発活動等を実施した41　駐車場・駐輪場設置者等への防犯設備の整備に係る啓発、協力要請　○　「大阪府自動車盗難等防止対策協議会」と連携して街頭キャンペーンを開催した　○　関係団体・企業と連携したナンバープレート盗難防止ネジ取付キャンペーン等の啓発活動を実施した42　自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付けの啓発・指導　○　「大阪府自転車盗難等防止対策協議会」の関係団体・企業と連携し、若年層を重点対象とした防犯キャンペーンを実施した　○　チラシやポスターを活用した広報啓発活動を実施した43　重層的なネットワークを活用した自転車盗難防止対策の推進　○　「大阪府自転車盗難防止対策協議会」との連携を図った44　社会のルール・マナー向上のための広報・啓発活動の推進　○　「大阪府中学校生徒会サミット」を開催し、規範意識の醸成及び各校の生徒会活動の活性化を推進した45　地域における規範意識高揚キャンペーン（自転車の放置、無灯火、二人乗り等の追放）の推進　○　「大阪府自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」に基づき、自転車マナーアップ強化月間をはじめ、各種イベント等において、関係機関と連携し、条例内容の周知啓発を実施した46　薬物乱用防止啓発活動　　○　大阪府青少年指導員連絡協議会において、青少年指導員への薬物乱用防止に向けた活動要請を実施した　○　薬物乱用防止の広報啓発　　・　学校などにおける薬物乱用防止の指導・教育を充実強化するとともに様々な機会を利用して各種啓発キャンペーンを実施した　　・　府政だより等により、薬物乱用防止の広報啓発を行った・　薬物乱用防止に関する啓発ポスターを府内全域の府民の目に留まる場所（鉄道、スーパー等）に掲出した　○　学校への啓発資材提供、講師派遣等により薬物乱用防止教育を支援した　○　学校における薬物乱用防止教育　　・　保護者への啓発を含め、専門家（学校薬剤師等）による薬物乱用防止教室の開催など、学校教育活動全体を通じて取組みを行った　　・　教職員等を対象とした、「薬物乱用防止教室推進講習会」を開催し、学校における薬物乱用防止教育の推進を図った47　自転車マナーアップ向上に向けた駐輪場の整備・設置の促進　○　自転車マナーアップ強化月間及び駅前放置自転車クリーンキャンペーンを活用し、放置自転車追放の気運を高める広報啓発活動を推進した　○　駅周辺における放置自転車等の実態調査の実施や、市町村が行う自転車駐車施策について、各市町村と情報共有を実施した48　違法駐車排除活動の活性化　○　広報啓発活動の推進による府民意識の向上を図った49　不法投棄監視の実施　○　不法投棄の抑制を目的とする監視カメラの適切な管理を行った　○　定期的な道路パトロールによる不法投棄の早期発見と撤去を行っ　　　　た50　落書き・投棄ゴミの早期排除・ボランティアと協働した取組みの推進　○　地域と連携した安全なまちづくりの推進を図った　○　落書き消し活動の推進を図った |
| 大阪府警察本部大阪府警察本部大阪府警察本部大阪府警察本部大阪府警察本部大阪府警察本部大阪府警察本部大阪府警察本部 | １　地域安全センターの設置促進・活動支援　○　治安対策課と連携し、全小学校区に地域安全センターを設置した。○　各警察署と連携し、防犯ボランティアと合同パトロールやランニングパトロール等の取組を実施した。２　企業における社会貢献活動への取組の促進○　安全なまちづくりに向けた取組を促進するため、事業者と協定を締結した。○　事業者のCSR活動への参加促進を行った。３　防犯リーダー等の養成及び防犯ボランティア活動への参加啓発の推　　　進○　クラブ活動やランニング時における「ながら見守り」活動などの防犯ボランティア活動に参加しやすい環境の整備を図るため、地域安全運動に合わせ「第２・３回大阪ランニングパトロール」を開催し、学生や会社員等の現役世代が参加しやすい活動を推進した。○　「大阪ランニングパトロール」のアカウントを取得し、ツイッターを活用して、若い世代に対する広報啓発を推進した。○　大学生等による防犯ボランティア団体設立を促進し、防犯ボランティア活動の拡充を図った。○　自治体、事業者等へ働き掛けを行い、防犯啓発物品等の提供を受け、防犯ボランティア団体への活動支援を実施した。○　防犯ボランティア相互間の情報共有や活動の拡充、活動意欲の向上を図るため、全国地域安全運動大阪府民大会、防犯協会ブロック連絡会議等を開催した。４　青色防犯パトロール活動の促進○　ホームページで青色防犯パトロールの活動事例などを紹介した。○　実施団体に対して、犯罪の発生分析資料等を提供し、活動の拡充に向けた働き掛けを行った結果、実施者数が増加した。５　ホームページの活用による防犯ボランティア活動の紹介、防犯ボランティア支援など積極的な情報の提供○　安まちメール配信履歴での犯罪情報の提供を行った。○　安まちメールの登録勧奨を行った。○　犯罪発生マップでの犯罪情報の提供を行った。○　オープンデータの提供を行った。６　犯罪多発場所等における防犯対策の推進○　ＶＲ動画等を活用した疑似体験型の防犯教室を実施した。○　防犯ボランティア、自治体、警察署等と連携した各種キャンペーンを実施した。○　犯罪情勢に合わせた自治体への働き掛け、防犯研修等を実施した。　　事業者、関係団体等に対し、防犯活動参画に向けた働き掛けを実施した。７　犯罪抑止に向けた街頭キャンペーンの実施○　防犯イベント「2.23第１回大阪ランニングパトロール開催」及び全国地域安全運動大阪府民大会を実施した。○　地域安全運動等を通じた防犯意識の高揚、自主防犯行動促進のためのキャンペーンや表彰等を実施した。８　地域安全マップの普及促進取組結果○　学校及び警察署等と連携し、地域安全マップを作成した。○　自治体及び教育委員会との連携を強化し、「地域安全マップ」の普及促進を実施した。９　地域に根ざした少年非行対策を進めるための市区町村における少年非行防止活動ネットワークへの支援○　活動実態に即した支援の実施・　各種会議等での講演や研修、声掛け活動時の同行指導等、既構築の少年非行防止ネットワークに対する支援を実施した。10　少年の非行及び犯罪被害防止活動の実施○　少年非行及び犯罪被害の未然防止活動の推進　・　夜間帯に歓楽街や商業施設等で少年警察ボランティア等と合同補導を実施した。　　・　福祉犯被害の未然防止を目的に、歓楽街において、深夜特別補導を実施した。　　・　サイバー補導にて、援助交際等を行おうとしていた少年を補導し、福祉犯被害の未然防止を図った。　　・　ＳＮＳに起因した児童の性被害防止対策としてサイバーパトロールを強化し、ＳＮＳ上における不適切な書き込みに対しては、注意喚起に資するメッセージを投稿者・閲覧者に直接送信する取組を開始した。11　小・中学校における生徒指導体制の強化○　学校との連携強化　　・　スクールサポーターによる学校への訪問活動等を実施し、学校との連携強化を図った。　　・　令和元年度は、新たに１市と「学校・警察相互連絡制度」の協定を締結し、相互連携の強化を図った。12　少年警察ボランティア及び青少年指導員との連携○　少年警察ボランティア及び青少年指導員と連携した少年非行防止対策の推進・　少年サポートチーム活動として、少年警察ボランティア等と連携して、問題を抱える学校の立て直しを支援した。・　少年指導委員と連携して風俗営業所への立入りを実施した。　　・　学校の長期休業期間等に際し、少年警察ボランティア及び青少年指導員と合同補導を実施した。13　青少年健全育成条例等の効果的な運用○　インターネット利用に関する教育及び広報啓発活動の推進・　事業者と連携し、インターネットの危険性等に関する犯罪被害防止教室を実施した。・　SNSに起因する犯罪被害事例やフィルタリングの活用に関する広報・啓発活動を実施した。　○　有害環境浄化活動の推進　　・　青少年の夜間立入制限施設の条例遵守状況について、立入調査を実施した。・　青少年健全育成条例で規制された有害役務営業店舗の把握活動　及び立調調査を実施した。14　少年非行統計に基づく街頭補導活動等各種少年非行防止活動の推進○　少年非行統計の分析及び効果的な活用・　少年の溜まり場、い集する時間帯等、分析した情報を少年警察ボランティア等と共有し、街頭補導活動等各種少年非行防止活動に活用した。15　少年非行防止・暴走族追放のための広報啓発○　効果的な広報啓発活動の推進　　・　自治体、事業者、少年警察ボランティア等と協働して、非行防止大会、キャンペーン等の広報啓発活動を実施した。　　・　テレビ、FMラジオ等各種広報媒体を活用し、広報啓発活動を実施した。16　非行等問題行動のある少年に対する立ち直り支援○　少年個々の特性に応じた立ち直り支援活動の推進・　学習支援やスポーツ教室等、少年個々の特性に応じた立ち直り支援活動を実施した。○　少年に手を差し伸べる活動の推進・　問題を抱えた少年及び保護者に対して、積極的に働き掛け、立ち直り支援活動を実施した。○　科学的アプローチを用いた立ち直り支援活動の推進・　対象少年等に対して、公認心理師等の資格を有する少年補導職員が心理テストを実施し、科学的根拠に基づいた立ち直り支援活動を実施した。17　まちぐるみでの子ども見まもり活動の促進取組結果○　各種キャンペーン、防犯教室等を通じて、防犯ブザーの普及促進を図った。○　事業者や地域住民と連携し、ランニングパトロールによる下校時の子ども見まもり活動を実施した。○　各種会合等の機会を有効活用し、子どもの安全見まもり活動への参画に係る働き掛けを実施した。○　犯罪の発生時間・場所等を踏まえ、大阪府警察スクールサポーター等を効率的に運用するとともに、防犯ボランティアと緊密に連携し、防犯ボランティア活動の活性化を図った。18　非行防止・犯罪被害防止教室の実施○　小学校高学年に重点を置いた非行防止教室等の実施・　小学校高学年を対象に規範意識の向上を図るため、府内全小学校での開催を目標に非行防止教室等を実施した。（実施校291校／296校、実施率98.9％）19　繁華街等における防犯設備の整備○　歓楽街（繁華街）の商店街等に対する防犯カメラ等の設置促進を行った。　○　既設防犯設備の点検・補修を行った。20　自転車通行環境の整備○　道路管理者と連携し自転車通行環境の整備を推進した。21　地域における防犯カメラ等効果的な防犯設備の普及促進及び整備○　各警察署と連携し、自治体に対する防犯カメラ等の防犯環境整備の働き掛けや設置に係る各種支援を実施した。○　自治体や事業者に対し、都市の整備事業に伴う防犯環境整備の促進に向けた働き掛けを実施した。22　交差点カメラの設置による、犯罪等の抑止対策の推進○　新規の交差点カメラ設置はなかったが、交差点カメラを活用した犯罪等の抑止対策を実施した。23　官公庁、交番等への防犯カメラ等の設置による地域の安全の確保○　交番等における防犯カメラの管理を行った。24　住まいの防犯対策の普及○　ホームページにおいて「防犯モデルマンション」及び「防犯モデル駐車場」の広報啓発を実施した。○　住宅侵入犯罪等抑止対策協議会の関係団体・企業と連携して、「大阪府防犯　優良戸建住宅認定制度」、「大阪府防犯優良戸建住宅外構認定制度」及び「大阪府防犯優良低層マンション認定制度」の普及のための防犯イベントへの出展・防犯キャンペーンを実施した。25　ひったくり防止カバーの普及促進○　ひったくりの発生実態に応じた防止カバーの普及促進　　・　毎月11日の「ひったくり防止デー」において、防止カバーの無料取付キャンペーンを実施した。・　各種会合等における防犯教室、府警ホームページ等で広報啓発を実施した。・　被害が多い若者世代への普及を目指し、大学生等学生デザインによる防止カバーを製作した。26　子どもや女性を対象とした性犯罪等の未然防止対策の推進○　防犯ブザーの配布や各種防犯教室を実施した。○　大阪府教育庁と連携して各自治体等の学校安全に関する指導者に対し、講習会を実施した。○　通勤通学時間帯において、鉄道警察隊、鉄道事業者等と連携して列車内ちかん追放キャンペーンを実施した。○　ＶＲ動画等を活用した疑似体験型の防犯教室を実施した。○　府内の大学職員を招集し、性犯罪被害防止の講習会を開催した。27　サイバー犯罪被害防止対策の推進○　インターネットバンキングに係る諸対策の推進・　金融機関の顧客に対する被害防止対策を推進した。・　悪用される口座の供給源を遮断する取組みを推進した。○　サイバー犯罪の手口に関する関係機関との情報共有　　・　自治体、商工会議所等の関係機関とサイバー犯罪の最新手口を情報共有した。○　広報啓発活動の実施・　留学生に対する防犯教室を実施した。・　サイバー防犯ボランティアの拡充及び支援を実施した。・　ポスター、チラシ、デジタルサイネージを利用した広報啓発活動を推進した。・　阪急三番街、ＪＲ大阪アトリウム広場においてサイバー犯罪被害抑止キャンペーンを実施した。28　特殊詐欺被害防止対策の推進○　自治体、事業者等と連携した被害防止広報啓発活動の実施　・　消費生活センターや自治体と連携し、高齢者に対する特殊詐欺被害防止の防犯教室を実施した。・　具体的な防犯対策が盛り込まれたチラシ等を作成し、合同キャンペーン等で配布を行った。・　警察署及び自治体のホームページにおいて、主な手口、発生状況、被害防止策等を紹介し、注意喚起を行った。　・　安まちメール、ツイッター等の広報媒体を活用し、注意喚起を行った。　・　著名人の協力を得て広報啓発用動画等を作成し、注意喚起を行った。・　４月、８月、１２月の帰省時期、ＪＲ新大阪駅等において、帰省した子・孫世代に高齢親族への特殊詐欺被害防止啓発や、同親族宅への防犯機能電話機等の設置を働き掛けた。・　消費生活センターと連携して、警察庁から還元された名簿登載者等に対して被害防止啓発ハガキを郵送し、注意喚起を行った。・　消費生活センターと連携して事業者向けの高齢者見守りハンドブックを作成・配布し、事業者に対し高齢者が被害に遭わないための見守りの協力を依頼した。・　事業者に働き掛け、社員に対する特殊詐欺被害防止研修を実施した。○　特殊詐欺被害防止コールセンターを開設し、前記名簿登載者等に対して注意喚起を行った。○　改正大阪府安全なまちづくり条例に規定されたアジト対策を推進するため不動産関連団体と協定を締結した。29　水際対策の強化推進○　金融機関職員等に対して「声かけ訓練」や具体例を交えた防犯指導等により高齢者の高額出金時における通報等の協力を要請し、未然防止対策を推進した。○　金融機関に対して高齢者に対するＡＴＭ引出制限の協力依頼を行った。○　欺罔電話入電時には、安まちメールを配信して注意喚起を行うとともに、被害に利用されるおそれのある無人ＡＴＭ等に対する集中警戒を実施した。30　だまされないための電話対策の推進○　市長会議・町村長会総会において、市町村長に対して防犯機能付電話機等の貸出事業の継続・拡充・創設の働き掛けを行った。○　キャンペーンや防犯教室等を通じて、高齢者や高齢者の親族等に対して防犯機能付電話機等の設置や、留守番電話機能の活用を呼び掛けた。○　防犯機能付電話機等の普及促進を図るため、家電販売店が加入する大阪府電機商業組合と協定を締結した。31　企業等と連携した自動車関連犯罪の被害防止対策の推進○　関係団体・企業と連携した広報啓発活動等の実施・　京セラドーム大阪において、プロ野球球団と連携して自動車関連犯罪被害防止キャンペーンを実施した。・　「大阪府自動車盗難等防止対策協議会」総会を開催した。○　盗難防止ネジ無料取付等の実施により、防犯器具の普及促進を行った。32　駐車場・駐輪場設置者等への防犯設備の整備に係る啓発、協力要請○　駐輪場管理団体に対し､防犯カメラの設置、出入管理システムの導入など防犯環境の整備を働き掛けた。33　自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付の啓発・指導○　｢大阪府自転車盗難等防止対策協議会｣の関係団体・企業と連携し、若年層を重点対象とした防犯キャンペーンを実施した。○　自転車用部品メーカーに対し、防犯性能の高い自転車用錠前の開発を働き掛けた。34　重層的なネットワークを活用した自転車盗防止対策の推進○　「大阪府自転車盗難等防止対策協議会」の関係団体・企業と連携し、府内の小・中学校、高校、公共施設、自転車店、駐輪場等に広報啓発ポスターを掲示した。35　地域における規範意識高揚キャンペーン（自転車の放置、無灯火、二人乗り等の追放）の推進○　自転車のルール周知を呼び掛けるチラシ、ポスターを作成、配布した。○　事業者、自治体及び関係団体等と連携し、自転車マナーアップのイベントを開催した。36　違法駐車排除活動の活性化○　駐車実態に即した駐車監視員の効果的かつ弾力的な運用を実施した。○　府民意識の向上に向けた広報啓発活動を推進した。 |
| 大阪市 | 審議参考資料１参照 |

令和２年度　構成団体活動計画

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 | 令和元年度活動計画 |
| 大阪市工業会連合会 | １　各種防犯対策キャンペーンイベントなどを市工連ホームページで広報するとともに市工連会員である地域工業会・産業会を通じて広報する。２　啓発冊子やリーフレットの掲示・配架を行うとともに市工連会員である地域工業会・産業会に対して掲示・配架、会員企業への配布を依頼して周知を図る。３　市工連会員である地域工業会・産業会に対し、各地域で開催され　るキャンペーンやイベントへの積極的な参画を依頼する。 |
| 大阪市子ども会育成連合協議会大阪市子ども会育成連合協議会 | １　「子どもの生命と安全を守る」活動　　　　子どもの生命と安全を守る講習会等実施　　　　子どもと話そう３６５　　　　安全教育の推進２　各区子ども会において、警察等を迎えての防犯教室や　　　　交通安全教室の実施３　各区子ども会においての見守り隊の協力 |
| 大阪市社会福祉協議会大阪市ボランティア・市民活動センター | １　防犯推進月間における各種防犯PRを行う。２　各区社会福祉協議会において、地域の防犯ボランティア団体等と連携を図りながら、地域における防犯活動に参加する等の取組みを継続して実施する。  |
| 大阪市商店会総連盟 | 1　各商店街で区役所等と連携し、啓発物の配布･掲示を実施する。2　各区のイベント等において、市民へ安全･安心を呼びかける防犯啓発活動を実施する。 |
| 大阪市身体障害者団体協議会 | １　障害者週間キャンペーン　　「共生社会の実現」「障害に関する理解の促進」等をテーマとして大阪市各区の区役所・駅・主要ターミナルで啓発活動の展開を図ります。　　　　・実　施　日 ― 障害者週間中（12月3日～9日）　　　　・活　動 内 容― 　「障がいのある人もない人も」「共に暮らしていきやすい街づくり」に向けて、区役所他主要箇所で広く市民に声掛けを行う。　　　　　　― 　街宣車で市内を巡回して広報活動を行う。― 　啓発物品の配布　　　　・参加人数―大阪市各区あたり10～30名２　大阪市身体障がい者福祉大会など関連する催しなどで、「安全なまちづくり」に関連した講演などを検討している。　　また、傘下の各区の支部に対しても、地元のイベントなどに積極的に参加して「安全なまちづくり」に関するテーマで活動を行うよう要望する。 |
| 大阪市青少年活動協会 | １　知識の普及　　引き続き、安全のための知識を普及するために、青少年活動指導者対象の研修会や講座を開催し、また、依頼があれば講師として「指導者がおこなう安全管理のチェックポイント」や「ＫＹＴ（危険予知トレーニング）の活用」などの指導をおこないます。　　また、自然体験活動の理解を深め、防災のノウハウや対応策を学ぶことで、体験的な防災教育を推進できる人材育成をおこないます。・　（一財）大阪教育文化振興財団「地域こども体験活動事業」講師登録　　　・　青少年活動リーダースクール　　　　　　野外活動指導者養成講習「野外活動における安全管理」　　　・　大阪市青少年指導員研修会　　　　　　安全教育研修「野外活動の安全管理と指導者の責任」など２　防犯カメラの設置　　指定管理者として管理・運営をおこなっている、大阪市立長居ユースホステル（東住吉区）においても、引き続き設置した監視カメラにより、犯罪防止効果を高めます。 |
| 大阪市青少年指導員連絡協議会 | ○　指導ルーム活動の実施　　毎月２５日を「統一指導ルームの日」と設定して、市内全域で夜間巡視を継続していきます。 |
| 大阪市青年団体協議会 | １　街中での行動の注意喚起（歩きスマホの自粛、ひったくりへの注意）２　啓発冊子の配布と内容説明３　推進月間の広報４　新型コロナウィルス感染症予防策として、３密を避ける行動を心がける。 |
| 大阪市地域振興会 | ○　各区において、防犯ボランティア活動を展開し、区役所、警察署、各防犯ボランティア団体と連携を図りながら、今後も防犯活動を展開する。 |
| 大阪市手をつなぐ育成会 | １　子ども安全見守り活動への協力　所管施設において「こども110番の家」のステッカーを掲示し、子どもの安全確保に協力する。２　防犯パトロール活動への協力　　所管施設所在の連合町会と協力して防犯提灯の設置および年末警戒パトロールに参加する。３　犯罪抑止活動　所管施設前の生活道路の清掃を兼ねて犯罪抑止の見守りを行う。また、町会が防犯カメラを設置する際に所管施設の場所を一部提供して犯罪抑止につなげている。 |
| 大阪市PTA協議会 | 〇　大阪市立校園ＰＴＡ役員、委員研修会で「防災体験」や「避難行動要支援者避難体験」に関する事例発表を計画する。 |
| 大阪府防犯協会連合会大阪府防犯協会連合会 | １　地域安全運動・歳末警戒の実施　〇　秋の地域安全運動及び歳末警戒の実施　〇　全国地域安全運動大阪府民大会の開催（警察との共催） (令和２年１０月３日（土）大阪府立労働センター　エル・大阪)２　広報啓発活動の実施　〇 ｢大阪府安全なまちづくり推進会議｣｢大阪市安全なまちづくり推進協議会」と協働した活動の推進　〇　機関紙「防犯おおさか」での広報啓発（年３回発行）　〇　「安全なまちづくり（地域安全活動資料）」、地域安全運動及び歳末警戒時のチラシ・グッズ等の作成配布　〇　ホームページによる広報（犯罪発生状況、安全なまちづくり関係など）　〇　暴力団排除活動の推進（暴力団追放府民大会の後援・理事会参加）　〇　覚醒剤、危険ドラッグ等薬物乱用防止の広報〇　特殊詐欺及び大阪重点犯罪の被害防止活動の推進（高齢者、子ども、女性対策の推進）(新規)３　防犯団体への支援活動　〇　ブロック連絡会の実施（各地区防犯協(議)会及び警察との連携強化）　〇　防犯団体が実施する防犯対策・活動等への助言・支援活動　〇　防犯自動販売機の設置促進　〇　防犯団体等へのDVD等貸し出し　〇　防犯功労者に対する各種表彰　〇　防犯ボランティア育成事業の推進　〇　特殊詐欺被害防止等への支援及び防犯思想の普及啓発活動(新規)４　防犯キャンペーンへの支援　〇　ナンバープレート盗難防止ネジ等の斡旋　〇　ひったくり防止カバーの配布５ 大阪府警察防犯対策高度化協働研究会への参画６　特殊詐欺対策検討部会への参画 |
| 大阪市保護司会連絡協議会 | １　市内24地区保護司会が、自地区において特殊詐欺被害防止の周知と理解を促す活動を展開し、地域の防犯意識の向上に努め、安全・安心な地域社会づくりを強力に推進させていく。２　区民まつりなどのイベント会場や街頭においてイベントの参加者や街頭を通行する市民を対象に、啓発活動を実施する。３　広報・啓発の際に配布する活動物品を一括で調達し、各地区保護司会に分配する。※　ただし、新型コロナウイルス感染症拡大防止の措置として、当連絡協議会の活動を自粛する場合がある。 |
| 大阪市民生委員児童委員協議会 | １　地域の子どもたちを犯罪から守るため、地域内の各団体と協力して登下校の見守りを実施２　夏休み期間に、夜回りを実施（数区にて実施）３　ひったくり、振り込め詐欺などの特殊詐欺の注意喚起 |
| 大阪市老人クラブ連合会 | １　高齢消費者被害防止講習会の開催２　交通安全大会・講習会等への参加３　ひったくり等についての注意喚起４　特殊詐欺についての注意喚起及び講習会の開催５　大老連機関紙に啓発記事を随時掲載 |
| 大阪府警備業協会大阪府警備業協会 | 「安全なまち大阪」の確立に向けた公的事業に対する積極的な参加・推進を令和２年度の事業計画に掲げ、次の活動を実施する。１　地域社会の安全と安心の確保に貢献するため、街頭犯罪をはじめとする各種犯罪等の未然防止活動の実施○　「街頭犯罪及び特殊詐欺の抑止」を主眼とした、府民の共感と信頼を得る協会独自の取り組みとしての防犯広報・啓発活動の実施○　府下警察署が主催する街頭キャンペーン等への積極的参加２　各種事件事故防止活動時等における防犯意識の普及・啓発活動の実施○　全国地域安全運動府民大会等への参加○　大阪府安全なまちづくりキャンペーンへの参加○　会報等への「安全なまちづくり」に関する活動等の掲載○　「防犯・防災総合展 in KANSAI 2020」への参加による防犯意識の普及啓発活動の実施○　所轄警察署・防犯協会への活動支援３　子どもを守る活動の実施○　「大警協安全安心まちづくりメール」による子どもを守る活動の実施  |
| 大阪府錠前技術者防犯協力会 | １　昨年同様に、警察本部及び府下警察署と連携した防犯教室（侵入盗等防止セミナー）の開催及び行政、自治体、関連団体等の防犯キャンペーンの支援２　府民からの防犯相談及び安全な錠前取替相談と会員業者の紹介３　府下の「放置自動車開錠業務」（府・府警）への参画４　各自治体、警察の「安全なまちづくり推進協議会委員」への参画５　「大錠協防犯啓発コーナー」の設置（優良錠前商品、ＣＰ錠等）と広報活動　　　　・　曽根崎コミュニティプラザ・警察署　　　　・　ＡＴＣ輸入住宅促進センター６　毎年開催の「防犯防災総合展」（インテックス大阪）に出展７　ホームページでの広報啓発活動８　出張防犯塾の開催（侵入盗対策）９　ハウジング業界との「パートナーシップ」連携及び協働 |
| 大阪府防犯設備士協会大阪府防犯設備士協会大阪府防犯設備士協会 | １　大阪府等が実施する安全・安心なまちづくりへの積極的参画（１）　府・各市町村安全なまちづくり推進会議（協議会）及び幹事会への積極的な働きかけ　　　　大阪府安全なまちづくり推進会議等への参画を通じ、防犯対策の重要性を訴え、専門的立場で積極的な助言等を行い、街頭防犯カメラの設置等具体的な形で各市町村が実施する安全・安心なまちづくりに貢献する。（２）　警察等が推進する地域安全運動等への参加　　　　警察等が行う地域安全活動へ積極的に参加するとともに、府民の要請に応じ、　防犯診断、防犯指導を実施する。（３）　一般住宅への侵入犯罪抑止活動の強化　　　平成28年に、大阪府防犯優良戸建住宅認定制度が一般に公開されており、トリヴェール和泉はつが野メグリエシティ」へもこの制度が適用されており、安全なまちづくりが周辺へ拡大されている。当協会では、大阪府警察本部、住宅侵入犯罪等抑止対策協議会及び住宅生産振興財団との連携のもと、この制度の普及・促進を図るとともに、大阪府防犯優良戸建住宅外構認定制度、大阪府防犯優良低層マンション認定制度の積極的な推進及び防犯性能を備えた大阪府防犯モデルマンション登録制度の支援を強化し、住宅侵入犯罪の抑止活動に貢献する。（４）　万引防止対策の普及・促進　　　　3月4日開催予定であった「大阪府万引き総合対策協議会」は中止されたが、当協会もそのメンバーとして大阪府警察を始め、万引防止会議のメンバーと連携し、防犯機器・システムを中心とした万引防止対策の普及・促進を図る。（５）　自動車盗難等の防止活動の推進　　　　1月29日「大阪府自動車盗難等防止対策協議会」が開催され、それぞれの立場で対策を推進することとなり、大阪府警察を始め、同協議会のメンバーと連携し、駐車場への防犯カメラの設置の促進やナンバープレート盗難防止ネジの普及および防犯機器等を中心とした自動車関連犯罪の抑止活動強化を図る。（６）　出入管理システムの調査研究及び優良錠前普及促進　　　　出入管理システムの進化が著しく、電気錠の設置が一般的となり、従来の鍵に代わって、ＩＣカードや人体認証技術などが採用されてきている中、一般住宅では、従来の錠前による戸締りが大半を占めており、防犯優良錠前の普及が極めて重要な要素となっている。このような情勢に対応するため、従来以上に、錠前事業者との連携を図るため、入会の障害となっていた「防犯設備士の資格要件」を削除するとともに、協会内に新たに特別委員会として「出入管理システムの調査研究及び優良錠前普及促進委員会」を設置し、出入管理設備や錠前を取り扱う錠前事業者等の参加を促すとともに、優良錠前の普及促進を図る。２　優良防犯設備機器・システム設置の促進及び広報啓発の推進（１）　優良防犯設備・機器等の設置及び維持管理　　　　大阪府を始め、市町村等が推進する防犯対策の一環としての街頭防犯カメラの設置など、府民、自治体、事業者等の依頼に基づく優良防犯設備等の設置などを中心とした地域のインフラの整備に積極的に取り組む。（２）　優良防犯設備機器・システムの広報啓発の推進　　　　優良防犯設備機器等のセミナー等を開催し、優良防犯機器認定制度（ＲＢＳＳ制度）など、最新の防犯設備機器・システムの普及促進及び知識の啓発に努める。（３）　常設展示場の設置と各種イベントへの積極的参加　　　　曾根崎警察署地下の大阪府警広報コーナーに設置の防犯設備機器等の常設展示場を維持するとともに、各種イベントへ積極的に参画し、優良防犯設備機器の展示、防犯相談コーナーの開設や防犯講話の実施を通じて、当協会の活動及び優良防犯設備機器・システムの広報啓発に努める。３　 協会体制の充実強化と事業内容等の啓蒙活動の活性化（１）　協会体制の充実強化　　〇　財政規模・体制の拡大・強化　　〇　委員会活動の活発化と事務処理体制の充実化　　〇　常任理事会による将来展望の模索　　〇　防犯設備アドバイザーの積極的な活用（２）　事業内容等の啓蒙活動の活発化広報委員会の積極的な活動を通じて、ホームページの有効活用をはじめ、協会広報啓発用パネルの作成展示など、広く府民に協会の事業内容及び活動状況を広報啓発する。また、報道機関への積極的なアプローチ、関係団体の機関誌等への掲載等を積極的に展開する。４　 防犯対策支援のための高度な知識を持つ人材の育成と技術の向上（１）　防犯設備士養成講習等の支援　　　 （公社）日本防犯設備協会が行う防犯設備士養成講習、総合防犯設備士受験セミナー等を支援し、防犯設備士の養成及び能力向上に努めるとともに、総合防犯設備士等指導者の養成に努める。（２）　防犯設備アドバイザーの拡充と技術・能力の伝承　　　　防犯設備アドバイザーに対する講習会や実地教育を通じて防犯設備アドバイサーの能力向上を図ることにより、当協会の専門性と指導性への信頼を高める。特に、世代交代を図るため、防犯診断や防犯講話の技術・能力の伝承を図るための機会を作る。 |
| ガールスカウト大阪府連盟 | １　指導者研修時には、活動時の安全については必ず指導する２　ガールスカウト日本連盟発行「子どもの保護と安全に関する成人会員ガイドライン」を成人会員に周知する３　ＳＮＳなどの個人情報の扱い方の注意点の確認を各団に周知する |
| 日本郵便株式会社大阪北郵便局 | １　広報啓発物の掲示等の推進２　大阪府高齢者にやさしい地域づくり推進協定に基づく地域づくり３　大阪市包括連携協定の推進1. 地域見守り活動
2. 区政・市政状況のＰＲ
3. こども１１０番の家事業への協力
4. ＥＣＯ縁日での郵便局ブース出展

４　新型コロナウィルス感染拡大防止動画の窓口での放送（大阪市北区役所からのお知らせあり）５　新型コロナウィルス感染予防の市民周知用ビラの窓口配布 |
| 大阪府大阪府大阪府大阪府大阪府 | １　大阪府安全なまちづくり推進会議の取組み　○　第18回総会を書面審議により開催し、令和２年度「大阪府安全なまちづくり推進会議活動計画（目標）」等を設定した（R2.5.22）　○　安全なまちづくり月間（10月）を中心とした、構成団体等と連携した犯罪被害防止キャンペーン等の実施２　地域安全センターの活動支援　○　広報紙誌、府ホームページ等の各種広報媒体を活用した地域安全センターや防犯ボランティア団体の活動状況紹介　○　地域安全センターの取組みに協働した、防犯ボランティア団体の活性化　○　地域の情勢に応じた地域安全センター設置箇所の見直し３　企業における社会貢献活動への取組みの支援　○　企業における防犯活動への取組みの働き掛け　○　企業に対して、各種防犯キャンペーンで配布する啓発物品の提供依頼や従業員に対する防犯意識向上のための研修の実施４　防犯リーダー等の養成及び防犯ボランティア活動への参加啓発の推進　○　大阪府警察と連携して「安全・安心まちづくりマニュアル」を活用した研修会等の開催による防犯リーダーの育成　○　大阪ランニングパトロールをはじめとした「ながら見守り活動」の普及促進　○　ツイッター等を活用した、若い世代に対する広報啓発の推進５　青色防犯パトロール活動の促進　○　事業者団体への青色防犯パトロール車両寄贈の働き掛けと、寄贈された車両の市町村への配備　○　車両を活用した、児童の登下校時における見守り活動の支援　○　府内市町村に対する地域見守り力向上事業（青色防犯パトロール車両へのドライブレコーダー取り付け補助事業）の予算化に向けた働き掛け６　ホームページの活用による防犯ボランティア活動の紹介、防犯ボランティア支援など積極的な情報の提供　○　「大阪府安全なまちづくりボランティア団体表彰」受賞団体の紹介等７　庁内ウェブページ等を活用した職員の防犯意識の向上や防犯活動への参加促進　○　府民へ危害が及ぶ虞のある事案が発生した際の積極的な情報発信・注意喚起の実施８　基礎自治体との連絡調整　○　市町村防犯担当者連絡調整会議の開催　○　防犯環境整備状況の把握・資料化と情報共有９　教職員に対する安全対策研修の促進及び防犯教育の推進支援　○　安全教育に関する教職員の資質と指導力の向上を図るため、「学校安全教育研究協議会」を開催　○　安全管理充実を図るため、「防犯教室講習会」を開催　○　交通安全教育の推進を図るため、「学校安全教室推進事業交通安全教室」を開催10　犯罪多発場所等における防犯対策の推進　○　犯罪情勢に合わせた、自治体、事業者、防犯ボランティアへの働き掛けや防犯研修、キャンペーン等の広報啓発活動の実施11　実践的・体験型交通安全事業の実施　○　自転車シミュレータを活用した効果的な交通安全講習の実施12　犯罪抑止に向けた街頭キャンペーンの実施　○　安全なまちづくり推進月間や地域安全運動等を通じた防犯意識の高揚や自主防犯行動促進のためのキャンペーンや表彰等の実施13　地域安全マップの普及促進　○　地域安全センターを活用した、地域安全マップの作成支援14　府民に対する「治安対策に向けたアンケート調査」の実施　○　「おおさかQネット」や公式ツイッターを活用した、府民への治安対策に関する調査の実施15　地域に根ざした少年非行対策を進めるための市区町村における少年非行防止活動ネットワークへの支援　○　少年非行防止活動ネットワークへの活動支援と活性化16　少年の非行及び犯罪被害防止活動の実施　○　深夜における声掛け活動等の実施　○　インターネット上のいじめ等対策事業の実施17　小・中学校における生徒指導体制の強化　○　小学校高学年に対する非行防止教室等の実施　○　中学校に「こども支援コーディネーター」を配置　○　いじめ虐待等対応支援体制の構築18　少年警察ボランティア及び青少年指導員との連携　○　少年非行防止活動ネットワークにおける連携19　青少年健全育成条例等の効果的な運用　○　キタ・ミナミ等繁華街における有害環境浄化活動の促進　○　スマートフォン等を介した被害防止に向けた取組みの促進20　少年非行防止・暴走族追放のための広報啓発　○　様々な広報媒体を用いた効果的な広報の推進21　非行等問題行動のある少年に対する立ち直り支援　○　少年個々の特性に応じた立ち直り支援活動の推進22　少年非行防止に向けた保護者・家庭への支援　○　少年サポートセンター育成支援室立ち直り支援を通じた保護者・家庭への支援23　無職少年に対する自立・就労支援　○　大阪府子ども・若者民間支援団体連絡会議の活用　○　「青少年スキルアップサポートモデル事業」の実施　○　OSAKAしごとフィールドにおいて大阪府地域若者サポートステーションと一体的に支援を行い若者無業者の職業的自立支援を実施24　まちぐるみでの子ども見守り活動の促進　○　事業者団体と連携した防犯ブザーの普及促進　○　地域住民、企業等に対する子ども安全見守り活動参画への働き掛け　○　犯罪の発生時間・場所等を踏まえた見守り活動の推進25　学校の安全確保対策の推進　○　地域学校安全指導員（スクールガード・リーダー）の配置26　こども110番運動の活性化　○　こども110番運動に関する広報の実施　○　「動くこども110番」活動の推進27　非行防止・犯罪被害防止教室の実施　○　小学校高学年に対する「非行防止・犯罪被害防止教室」の実施28　道路・公園における防犯環境の整備29　自転車通行環境の整備30　無電柱化事業の促進及び美観形成等による交通・防犯環境の整備31　住まいの防犯対策の普及　○　「大阪府防犯優良戸建住宅認定制度」、「防犯モデルマンション」等の広報啓発活動32　府営住宅における防犯環境の整備　○　府営住宅の防犯仕様への対応33　ひったくり防止カバーの普及促進　○　ひったくりの発生実態に応じた防止カバーの普及促進34　子どもや女性を対象とした性犯罪等の未然防止対策の推進　○　事業者団体と連携した防犯ブザーの普及促進　○　女性に対する性犯罪被害防止研修・キャンペーン等の実施　○　青色防犯パトロール車両による登下校時見守り活動支援　○　再犯防止措置対象者に対する再犯防止対策の推進　○　性犯罪被害防止に向けた効果的な広報啓発活動の推進35　サイバー犯罪被害防止対策の推進　○　サイバー犯罪の手口に関する関係機関との情報共有36　特殊詐欺被害防止対策の推進　○　特殊詐欺被害防止緊急対策事業による市町村への特殊詐欺対策機器の普及促進　○　警察、自治体、事業者等と連携した被害防止に関する広報啓発の実施　○　防犯機能付電話機の普及促進37　だまされないための電話対策の推進　○　自治体に対する特殊詐欺対策機器貸出事業の予算化に向けた働き掛け　○　高齢者等に対する防犯機能付電話機等の設置及び留守番電話機機能の活用の呼びかけ38　生活保護をはじめとする不正受給事犯対策　○　生活保護制度の適正化に向けた働き掛け39　高齢者の見守り活動の充実など支援体制の充実　○　公民一体となった高齢者の見守り活動の推進　○　大阪府警察等と連携した見守り強化のための啓発40　企業等と連携した自動車関連犯罪の被害防止対策の推進　○　関係団体・企業等と連携した広報啓発活動等の実施41　駐車場・駐輪場設置者等への防犯設備の整備に係る啓発、協力要請　○　「大阪府自動車盗難等防止対策協議会」等の関係団体・企業と連携した広報啓発活動の実施42　自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付けの啓発・指導　○　「大阪府自転車盗難等防止対策協議会」等の関係団体・企業と連携した自転車盗難防止広報の実施43　重層的なネットワークを活用した自転車盗難防止対策の推進　○　「大阪府自転車盗難等防止対策協議会」のネットワークを活用した自転車盗難防止広報の実施44　社会のルール・マナー向上のための広報・啓発活動の推進　○　「大阪府中学校生徒会サミット」を開催し、規範意識の醸成及び各校の生徒会活動の活性化を推進45　地域における規範意識高揚キャンペーン（自転車の放置、無灯火、二人乗り等の追放）の推進　○　「大阪府自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」に基づいた活動の推進46　薬物乱用防止啓発活動　　○　大阪府青少年指導員連絡会議等を活用した薬物乱用防止の広報啓発　○　学校における薬物乱用防止教育47　自転車マナーアップ向上に向けた駐輪場の整備・設置の促進　○　放置自転車追放の気運を高めるための広報啓発活動を推進　○　自転車駐車場の調査及び情報提供48　違法駐車排除活動の活性化　○　府民意識の向上に向けた広報啓発活動の推進49　不法投棄監視の実施　○　不法投棄の抑制を目的とする監視カメラの適切な管理　○　定期的な道路パトロールによる不法投棄の早期発見と撤去50　落書き・投棄ゴミの早期排除・ボランティアと協働した取組みの推進　○　地域と連携した安全なまちづくりの推進　○　落書き消し活動の推進 |
| 大阪府警察本部大阪府警察本部大阪府警察本部大阪府警察本部大阪府警察本部 | １　地域安全センターの活性化・活動支援○　関係機関等と連携した各種取組の推進　○　地域安全センターの更なる活性化に向けた効果的な活動の支援２　企業における社会貢献活動への取組の促進○　事業者と連携した安全なまちづくりに向けた取組の推進○　事業者のCSR活動への参加促進３　防犯リーダー等の養成及び防犯ボランティア活動への参加啓発の推　　　進○　大学生等の防犯ボランティア団体設立によるボランティア活動の拡充○　若手防犯ボランティアの主体性を醸成するための支援の実施○　自治体、事業者等による防犯ボランティア団体への支援活動の促進○　防犯ボランティア団体相互の連携に向けた支援の実施○　大阪ランニングパトロールをはじめとした「ながら見守り活動」の普及推進４　青色防犯パトロール活動の促進○　犯罪等発生実態に即した効果的な青色防犯パトロール活動の働き掛け５　ホームページの活用による防犯ボランティア活動の紹介、防犯ボランティア支援など積極的な情報の提供○　安まちメール、犯罪発生マップ、ツイッター等での府民の自主防犯活動を促す情報提供○　防犯アプリシステムでの情報提供６　犯罪多発場所等における防犯対策の推進○　犯罪情勢に合わせた、自治体、事業者、防犯ボランティアへの働き掛け、防犯研修、キャンペーン等広報啓発活動の実施７　犯罪抑止に向けた街頭キャンペーンの実施○　地域安全運動等を通じた防犯意識の高揚、自主防犯行動促進のためのキャンペーンや表彰等の実施８　地域安全マップの普及促進○　マップ作成にかかる参考情報の提供○　地域安全マップの作成支援９　地域に根ざした少年非行対策を進めるための市区町村における少年非行防止活動ネットワークへの支援　○　活動実態に即した支援の実施10　少年の非行及び犯罪被害防止活動の実施○　少年非行及び犯罪被害の未然防止活動の推進・　関係機関・団体等との合同補導の実施・　地域の実態に即した街頭補導活動の強化・　歓楽街における夜間帯の街頭補導活動及び少年を福祉犯被害から守る活動の推進・　サイバーパトロール等による犯罪被害の未然防止活動の推進11　小・中学校における生徒指導体制の強化○　学校との連携強化12　少年警察ボランティア及び青少年指導員との連携○　少年警察ボランティア及び青少年指導員と連携した少年非行防止対策の推進13　青少年健全育成条例等の効果的な運用○　インターネット利用に関する教育及び広報啓発活動の推進○　有害環境浄化活動の促進14　少年非行統計に基づく街頭補導活動等各種少年非行防止活動の推進○　少年非行統計の分析及び効果的な活用15　少年非行防止・暴走族追放のための広報啓発○　効果的な広報啓発活動の推進16　非行等問題行動のある少年に対する立ち直り支援○　少年個々の特性に応じた立ち直り支援活動の推進○　少年に手を差し伸べる活動の推進○　科学的アプローチを用いた立ち直り支援活動の推進17　まちぐるみでの子ども見まもり活動の促進○　地域住民、企業等に対する見まもり活動への参画の働き掛け○　犯罪の発生時間・場所等を踏まえた見守り活動の推進18　非行防止・犯罪被害防止教室の実施○　小学校高学年に対する「非行防止・犯罪被害防止教室」の実施19　繁華街等における防犯設備の整備○　歓楽街（繁華街）の商店街等に対する防犯カメラ等の設置促進○　既設防犯設備の点検・補修・更新20　自転車通行環境の整備○　自転車通行環境の整備21　地域における防犯カメラ等効果的な防犯設備の普及促進及び整備○　自治体に対する防犯カメラ等の防犯環境整備の働き掛けや設置に係る各種支援の実施。○　都市の整備事業に伴う防犯環境整備の促進。22　交差点カメラの活用による犯罪等の抑止対策の推進○　交差点カメラの設置23　官公庁、交番等への防犯カメラ等の設置による地域の安全の確保○　交番等における防犯カメラの設置、管理24　住まいの防犯対策の普及○　「大阪府防犯優良戸建住宅認定制度」，「防犯モデルマンション」等の広報啓発活動○　「防犯モデルマンション」、「防犯モデル駐車場」の普及促進○　「大阪府防犯優良戸建住宅認定制度」、「大阪府防犯優良低層マンション認定制度」及び「大阪府防犯優良戸建外構認定制度」の普及促進25　ひったくり防止カバーの普及促進○　ひったくりの発生実態に応じた防止カバーの普及促進26　子どもや女性を対象とした性犯罪等の未然防止対策の推進○　女性に対する性犯罪被害防止研修・キャンペーン等の実施○　子どもや女性を守る機運の醸成○　研修会等の実施○　性犯罪被害防止に向けた効果的な広報啓発活動の推進27　サイバー犯罪被害防止対策の推進○　サイバー犯罪の手口に関する関係機関との情報共有○　広報啓発活動の実施・　あらゆる広報媒体・方法を活用した啓発活動の推進・　サイバー防犯ボランティアの更なる拡充と活動支援○　インターネットバンキングに係る諸対策の推進・　金融機関の顧客に対する被害防止対策の推進・　悪用される口座の供給源の遮断○　公衆無線ＬＡＮのセキュリティ諸対策の推進28　特殊詐欺被害防止対策の推進○　自治体、事業者等と連携した被害防止に関する広報啓発の実施○　キャンペーン等の広報啓発活動を通じた防犯機能付電話機等の普及促進○　消費生活センターと連携した被害防止対策の推進29　水際対策の強化推進○　金融機関職員等への声かけ等の協力要請による未然防止対策の推進○　金融機関に対するＡＴＭ引出制限の協力依頼の推進○　欺罔電話入電時における集中警戒の実施30　だまされないための電話対策の推進○　自治体に対する特殊詐欺対策機器貸出事業の予算化に向けた働き掛け○　高齢者等に対する防犯機能付電話機等の設置及び留守番電話機能の活用の呼びかけ31　企業等と連携した自動車関連犯罪の被害防止対策の推進○　関係団体・企業と連携した広報啓発活動の実施○　盗難防止ネジ等の防犯器具の普及促進32　駐車場・駐輪場設置者等への防犯設備の整備に係る啓発、協力要請○「大阪府自動車盗難等防止対策協議会」の開催○　関係団体・企業と連携した広報啓発活動の実施○　犯罪発生実態に即した防犯環境整備へ向けた働き掛け33　自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付の啓発・指導○　「大阪府自転車盗難等防止対策協議会」の関係団体・企業と連携した自転車盗難防止広報の実施○　防犯性能の高い錠前の普及促進34　重層的なネットワークを活用した自転車盗防止対策の推進○　「大阪府自転車盗難等防止対策協議会」のネットワークを活用した自転車盗難防止広報の実施35　地域における規範意識高揚キャンペーン（自転車の放置、無灯火、二人乗り等の追放）の推進○　「大阪府自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」に基づいた活動の推進・　各種広報媒体を活用した広報啓発活動36　違法駐車排除活動の活性化○　駐車監視員の効果的な運用○　府民意識の向上に向けた広報啓発活動の推進 |
| 大阪市 | 審議参考資料１参照 |